



# 全国中学校体育大会への 参加資格緩和に係る 山形県中学校総合体育大会の もち方について 【競技団体対象】

令和5年10月26日（木）

山形県中学校体育連盟

1

## クラブ参加に関わる 昨年度から 今年度の動き

2

## 全国・東北中学校体育大会に関する動き

大会区分	方向性	内容	
全国大会	R4. 3月	① R5年度大会から「参加資格」緩和の方向性通知	① スポーツ庁から日本中体連・日本スポーツ協会に対して関連文書発出済
	6月	② 地域スポーツ団体等の参加を「特例」扱いで認可	② 大会要項「参加資格」の文言決定（部活動の地域移行についての提言も発出）
	9月	③ 競技毎「細則」原案	③ ④各競技部における「地域スポーツ団体等の参加の詳細（各競技部の方向性）」は各競技によって大きな差異あり
	12月	④ 競技毎「細則」確定	
	R5. 3月	⑤ 各県（ブロック）が認めたものは原則認める	④ 「参加特例」や全国大会「細則」について、各県の実情に応じて、対応することも可の確認
東北大会 ブロック	東北中学校体育連盟での確認	① 全中予選を含まない大会に関しても「参加資格」を緩和 ② 各県が認めたものを認める ③ 各県の違い（県大会実施方法や地域スポーツ団体等の参加可否等）を認める ④ 県をまたいでのチーム編成は認めない	

3

## 山形県中学校体育大会に向けての動き

	全国大会方向性	県教委	県中体連
R4. 3月	➢ R5年度から「参加資格」緩和の方向性通知	<ul style="list-style-type: none"> <li>働き方改革を踏まえた「部活動改革」通知</li> <li>「部活動改革」説明動画作成</li> <li>各競技団体大会調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 課題検討委員会Ⅰにて方向性検討</li> <li>② 地区中体連理事長会議にて情報交換</li> <li>③ 課題検討委員会Ⅱにて具体的な内容検討（R5は一部の競技にて緩和）</li> <li>④ 臨時専門委員長会議Ⅰにて今後の方向性について検討</li> <li>⑤ 各地区校長会へ今後の方向性を伝達</li> </ul>
6月	➢ 地域クラブ活動の参加を「特例」扱いで認可		
9月	➢ 競技毎「細則」原案		
10月			
12月	➢ 競技毎「細則」決定 ➢ 部活動ガイドライン発出		
R5. 1月	➢ 大会開催基準決定	<ul style="list-style-type: none"> <li>部活動ガイドライン発出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 臨時専門委員長会議Ⅱにて具体的な対応検討・各専門部細則作成依頼（全ての競技にて緩和）</li> <li>② 方向性について学校周知文書発出</li> <li>③ 各専門部細則決定</li> <li>④ クラブ登録</li> </ul>
3月	➢ 競技毎「細則」確定 ➢ 各県の差異認可		

4

## 令和5年度 山形県中体連主催大会

### 《大会運営》

- **運営方法**  
現行の継続
- **競技方法**  
現行通り
- **各地区出場枠**  
現行通り
- **各地区代表選出方法**  
各地区中体連・各専門部による
- **開催地ローテーション**  
計画通り



### 《地域クラブ活動の参加》

- **種目**  
**全種目**
  - ※ 各競技で参加資格や競技方法等の細則を設定
  - ※ ハンドボール・体操・新体操・相撲・スキー・スケートは地区大会のない県ストレート開催
- **参加大会**  
**県大会から**
  - ※ 陸上・水泳・バドミントン(シングルス)・剣道(個人)は地区大会からの参加
- **引率**  
所属クラブ
- **出場枠**  
団体クラブ枠+ 1 設定可能

5

## 令和5年度 山形県中体連 地域クラブ活動の登録・参加状況

### • クラブ登録

R5は県中体連で一括審査 ⇒ 21 団体登録

水泳 (3) サッカー (2) 新体操 (2) バレーボール (5)

ソフトテニス (1) バドミントン (4) 剣道 (1) 柔道 (2) スケート (1)

### • 大会参加 (夏季)

【総体】 8 団体 (クラブ予選参加 1)

(水泳・サッカー・新体操・バレーボール・ソフトテニス・柔道)

【新人】 7 団体 (クラブ予選によって 5)

(水泳・サッカー・新体操・バレーボール・柔道)

6

## クラブ参加に関わる 令和6年度の方向性

7

### 山形県中体連のクラブ参加に対する基本的な考え

- ◆不利益の回避
- ◆トラブルの回避

参加選手サイド



- ◆山形県中体連の目的
- ◆学校教育活動の一環
- ◆開催基準範囲内の実施
- ◆教員の過負担の回避

大会運営サイド



⇒ 中学校部活動と中学生の体育・スポーツを支援  
(大会運営・強化事業等)

8

## 日本中体連としての方向性

- ▶ 基本的には令和5年度と同様 **ただし、各競技部細則は見直し → 再提案**

## 東北中体連としての方向性

- ▶ 基本的には令和5年度と同様

## 山形県中体連としての方向性

- ▶ **種目** 全種目

- ▶ **参加大会**

**個人種目**のクラブ所属選手は**地区大会**から**(リレー・ダブルスは各専門部判断)**

※ 地区大会から参加の場合は、同地区中体連内の学校在籍生徒で構成されていることが条件

**団体種目**のクラブチームは**県大会**から

- ▶ **引率** 所属クラブ

- ▶ **出場枠**

**クラブ枠設定(新人戦のシード決定から)** もしくは **団体クラブ枠+1** 設定可能

9

## 配付済み リーフレット

地域クラブ活動・競技団体 対象

### 令和6年度中体連主催大会への地域クラブ活動の参加について

○ 令和4年6月13日付日本中学校体育連盟発出「全国中学校体育大会への地域スポーツ団体等の参加資格の特例について」に伴い、東北ブロックにおいて地域クラブ活動の参加について特例として認可⇒令和5年度から山形県中学校体育連盟主催大会でも参加資格を改定  
※ **地域クラブ活動**とは、地域移行型クラブ・総合型クラブ・民間スポーツクラブ・スポーツ少年団などを指します(以下、クラブ)

#### 令和5年度 実施内容

- ・参加特例としてすべての種目についてクラブの参加が可能
- ・競技ごとの細則を設定(全国中学校体育大会各競技部細則内)
- ・原則としてクラブは県大会より参加(体操・新体操・相撲は地区予選なし)(地区大会から一陸上競技・水泳・バドミントン[シングルス]・剣道[個人])

#### 令和6年度 実施の方向性(仮)

- ・参加特例としてすべての種目についてクラブの参加が可能
- ・令和6年度版の各競技細則を設定(全国中学校体育大会各競技部細則内)
- ・個人競技クラブ所属選手は地区大会から出場・団体競技クラブチームは県大会から出場(体操・新体操・相撲は地区予選なし)
- ・個人競技は原則として「団体種目(団体戦)は県大会から」「ダブルス・リレーは専門部判断」
- ・地区大会から参加するときには、リレー・ダブルスともに同地区中体連内学校の在籍生徒で構成されていることが条件

#### 【今後の見通し】

- > R5.10月下旬 競技団体向け説明会予定
- > R5.11月上旬 地域クラブ活動向け説明会予定
- > R5.12月中旬 令和6年度クラブ登録関連情報HP掲載
- > R6.1月中旬～2月中旬 地域クラブ登録期間
- > R6.4月上旬～5月中旬 生徒参加区分決定書提出
- > R6.6月上旬～6月中旬 必要に応じてクラブ予選

#### クラブとして大会に参加するには 要件があります!!

- ① **クラブとして大会に参加する意思があること**
  - 引率・監督ができること
  - 大会協力員が派出できること
  - 大会に関わる経費の支出ができること(上位大会含む)
  - 団体競技は登録時点で正規試合人数を満たしていること
- ② **山形県中学校体育連盟に登録していること**
  - 登録要件を全て満たしていること
  - 当該年度で登録していること(年度途中登録不可)
  - 登録期間内に登録申請を終えていること
- ③ **各競技団体に登録されていること**
  - 登録を証明できるものがあること
- ④ **選手の所属校と事前に確認ができていること**
  - クラブからの参加を考えている時点で相談していること
- ⑤ **各競技の参加資格細則を守っていること**

※クラブの参加に関することは  
全て県中体連HPにて周知

山形県中学校体育連盟HP



スマートフォンから  
プリント用QRコード

10

## クラブとして大会に参加するための要件（案）

- クラブとして大会に参加する意思があること
  - 引率・監督ができること
  - 大会協力員が拠出できること
  - 大会に関わる経費の支出ができること（上位大会含む）
  - **団体競技は登録時点で正規試合人数を満たしていること**
- 山形県中学校体育連盟に登録していること
  - 登録要件を全て満たしていること
  - 当該年度で登録していること(年度途中登録不可)
  - **登録期間内に登録申請を終えていること**
- 各競技団体に登録されていること
  - 登録を証明できるものがあること
- 選手の所属校と事前に確認ができていること
  - クラブからの参加を考えている時点で相談していること
- 各競技の参加資格細則を遵守していること

11

## 令和6年度 県中体連へのクラブ登録について（案）

### 【申請】

期 間；1月中旬～2月中旬  
 申請先；県中体連事務局（山形二中内）  
 郵送にて  
 提出物；申請書・要件チェックシート・  
 選手名簿・組織名簿・規約・  
 競技団体登録証明・活動計画・  
 公認スポーツ指導者等証明・  
 活動計画・保険加入証明  
 手数料；3,000円

### 【審査】

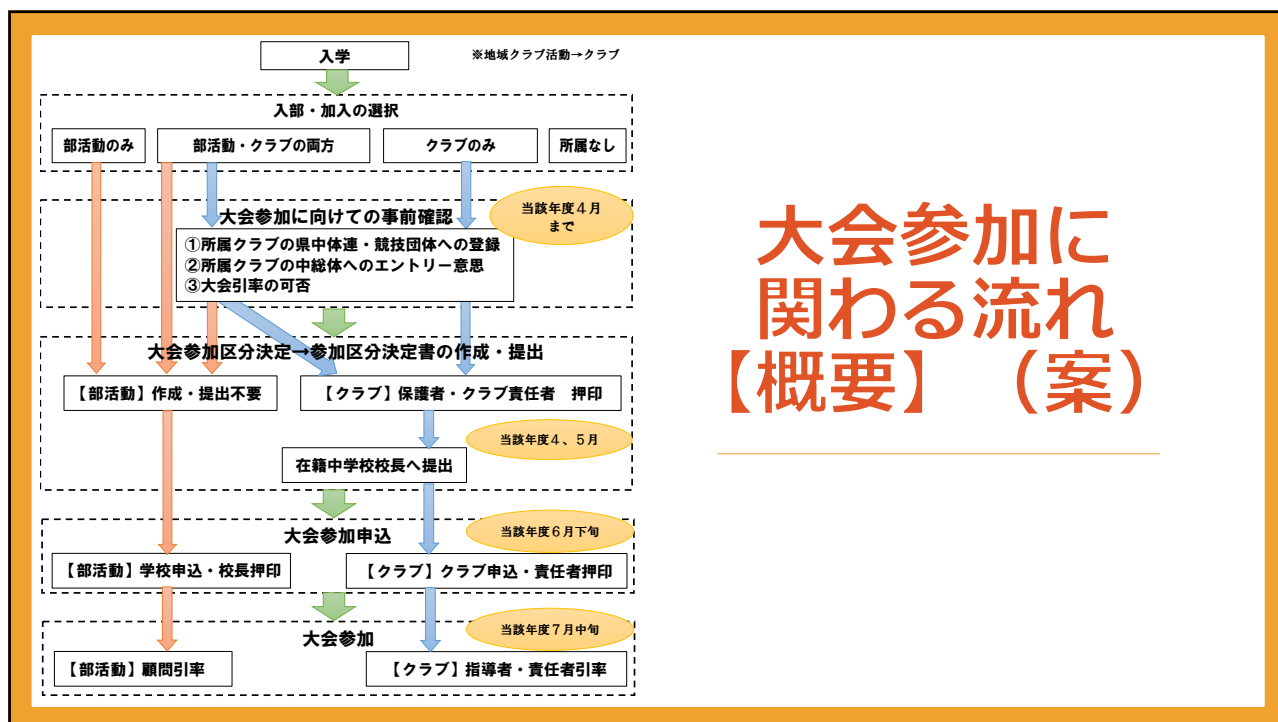
書類確認；県中体連事務局  
 内容審査；県中体連専門部  
 照会；各競技団体

### 【登録の目的】

- ◆ 子どもの安全確保
- ◆ スポーツハラスメントの防止
- ◆ 大会運営への協力

競技団体の皆様からのご協力を  
 何卒お願いいたします

12



13

今後の動きについて

14

## 【今後の見通し】

- R5.10月26日(木) 競技団体向け説明会予定
- R5.11月13日(月) 地域クラブ活動向け説明会予定
- R5.12月中旬 令和6年度クラブ登録関連情報HP掲載
- R6.1月上旬 新1年生への周知 (新入生オリエンテーション等にて)
- R6.1月中旬～2月中旬 地域クラブ登録期間
- R6.2月下旬～4月上旬 審査→登録クラブ決定
- R6.4月上旬～5月中旬 参加区分決定書提出期間 (各学校で設定)
- R6.4月上旬～5月中旬 生徒参加区分決定書提出
- R6.6月上旬～6月中旬 必要に応じてクラブ予選
- R6.6月下旬 県中総体参加申込

15

## 各競技団体の皆様へご協力いただきたいこと

### 県中体連登録要件内容の審査協力 (登録内容の照会等)

- (各競技団体登録の活用)

### 県中体連主催大会への参加希望クラブチームの認可や推薦

- (予選会をする場合は既存大会の活用等)

### 大会運営に関する支援・協力

### 今後の大会運営について専門部との相談

16